

令和7年度「かつなりくんリーグ」兼 第22回赤星憲広旗軟式少年野球大会 要項

- 趣 旨** 少年軟式野球を通じて子ども達の健全育成と野球を楽しみながらルールを学び指導者と共に技術向上を図る。
- 主 催** 刈谷市軟式野球連盟少年部
- 開催期間** 令和7年5月17日 ～ 令和7年12月
- 担当事務** 杉浦理事 盛田理事 長村理事
- 参加資格**
1. 小学校4年生以下2年生以上の児童とする。
 2. 刈谷市軟式野球連盟少年部に登録を済ませた選手。
 3. 保護者の同意を得られたスポーツ安全保険に加入済みの児童とする。
 4. 大会期間中の新規入団選手の申請後、スポーツ安全保険に加入すれば、試合参加可とする。
 5. 他の団との連合チームでもよい、ただし理事会の承認を得ること。
 6. 市外選手は、1チーム（合同チームを含む）5名まで試合参加を認める。
 7. 8月末までは、チームの新規参加を可とするが、勝点は対戦相手も含め、無い。

試合方法等

1. 試合は2025年度の公認野球規則に従って、リーグ戦とする。
2. 試合は6回戦とし、試合開始80分を過ぎて新しいイニングに入らない。
3. リーグ戦は1イニング5点取得した時、攻守を交代する。（コールドゲームはなしとする）
4. 投手の投球制限（1日60球）を適用し、試合途中60球に到達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる。
5. 負けているチームが5点差以上で、後攻時80分に達した時は、試合を終了する。
6. 試合会場は原則各チームのグラウンドで行う。
7. 勝点制を採用する。勝点は、勝利3点、引き分け1点、負け0点とする。
8. 勝ち点数でリーグ戦の順位を決定し、上位4チームで決勝トーナメントを行う。
9. 決勝トーナメントは6回戦とし、試合開始80分を過ぎて新しいイニングに入らない。3回以降12点、4回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。試合終了時同点の場合は最長2回までのタイブレーク方式を適用する。尚同点の場合は抽選とする。

大会使用球 連盟公認球マルエスJ号球

表彰 優勝、準優勝、三位に賞状、盾を贈呈する。

- その他**
- 1 打者、走者、ベースコーチは必ずヘルメットを、捕手は防具一式（プロテクター、レガース、ヘルメット、マスク）及びファールカップを着用すること。
 - 2 投手の投球練習を受ける代理捕手は必ず防具一式を着用する事。但し代理捕手をスタッフが行う事を可とする。
 - 3 万一試合中負傷者等事故があった場合、主催者は応急の処置をするが、以降の治療については責任をおいませぬ。

*****【 監督会議 】*****

日 時 令和7年4月27日 午後6時～

場 所 社会教育センター 301号室

大会参加費 7,000円

連絡事項 メンバー登録用紙及び参加費は、監督会議当日受付けに提出してください。